

■ 第25回アジアこども会議 ■



- ◆日時 : 2018年8月9日(木) 14時45分~17時15分
- ◆会場 : 参議院議員会館 講堂
- ◆会議参加者 : コンクール受賞者 (国内:13名、海外:2名 計15名)
- ◆テーマ : 「大気汚染」
- ◆内容 : 班ごとに話し合いその成果を発表し、最後に「こどもアジェンダ21」宣言をまとめ、参加者全員の署名入り宣言書を環境大臣に手渡す
- ◆基調講演 : 田代浩一 環境省 環境教育推進室 室長補佐
- ◆プログラム : 田代室長補佐による、基調講演「大気汚染」
3班に分かれ「大気汚染」について話し合い、まとめた後、班ごとに発表

- 「こどもアジェンダ21」宣言とりまとめと記入(日本語・韓国語)子供たちの代表より、田代環境教育推進室室長補佐(環境大臣代理)へ宣言書を手渡す
閉会



田代環境省 環境教育推進室 室長補佐の基調講演。

大気汚染をテーマに、プロジェクターを使って大気の役割から始まり、大気汚染の原因や身近で起きている問題を子供たちに分かりやすく教えていただいた。現在起きている実情や原因を知ることによって、今後、大気汚染に対する取り組み方を知ることが出来た。また、今回学んだ【E S D】の4つの項目を学び、環境に対する活動を出来る事から行動しようという気持ちを高めた。

その後、3班にわかれ、「大気汚染」について話し合った後、発表が行われた

◆日本 1班

一部抜粋

- 誰でも取り組める大気汚染への対策は、車を使わずに公共交通機関を利用することです。また、学校で原因や問題点を表したポスターを作り、各教室に貼ると節電や節水などの効果が出ました。人の集まるところで問題を気づかせる事が大切です。
- 今後、大気汚染が深刻になると思われる発展途上国への技術支援や資金援助を先進国が率先して、取り組まなければいけないと思います。先進国だけが改善されても問題の解決にはならないからです。



◆日本 2班

一部抜粋

- 年代ごとに何が出来るか考えてみました。小学生の業は、グリーンカーテンを育てたり、自電車で行ける距離は車を使わない事です。中学生は、大気汚染問題、その他の環境問題を楽しく学ぶイベントを開催するといいです。
- 大気汚染の現状を知り、地球が現在どのような状況なのか興味を持ち、それを学校や家族で話し合うという事が重要です。こども達だけでなく大人も職場でも節電やリサイクルの取り組みを話せば大きな力になるはずですよ。



◆日本×韓国 3班

一部抜粋

■ 日本だけでなく、韓国でも例年になく暑さが続いているそうです。これは、大気汚染が影響の一つだと思います。清掃工場で燃やすゴミを少しでも減らすために学校や家庭でエコ活動をするのが重要だと考えます。日・韓共通の環境問題は協力し合って解決できるといいと思います。

■ 韓国でもあまりの暑さで学校での野外活動が困難になっています。地球の温暖化を防ぐために、車が多く使われる時には公共交通が無料になることがあります。また、古くなったディーゼル車は、多くの汚染物質を排出するので、ソウル市へ入ることを禁止しています。韓国にも東京タワーと同じようなタワーがあり夜になると光の色により現在の汚染濃度が分かるようになっています。



「こどもアジェンダ21」宣言

【一人ひとりの活動に国境はない「大気汚染」に対する取り組み】



■ 日本・韓国の受賞者全員の署名がされた色紙に宣言を日本語、韓国語で記入。環境省 環境教育推進室 田代室長補佐に手渡した。